

平成26年度セミナー

内容

テーマ

臨床で「教え」「学ぶ」ということ — 臨床現象の教材化とは？

●皆さんは、学生や新人に効果的に看護を伝えることはできていますか？複雑な臨床の状況から「看護」を教えることはとても難しいことです。臨床で発生する様々な現象を、教える内容一つまり、教材とすることについて、今一度考えて見ませんか？

講師

神戸常盤大学保健科学部看護学科
学科長 鎌田 美智子 先生

鎌田先生は基礎看護学・看護教育学を専門とし、看護教育評価、臨床に生かす問題解決能力と看護過程、看護実践能力を育む臨床実習の意義などのテーマで執筆、講演を多数行われ、その中で看護実践能力の育成を重視し、教育評価の視点を用いた指導のあり方を提唱しておられます。

<主な著書>

- * 看護過程基本と事例展開：看護実践の物語としての看護過程 (日総研出版,2005)
- * 看護場面におけるコミュニケーションガイド：22の身近な事例で学べる対人コミュニケーション技術の入門書 (日総研出版,2000)
- * 看護過程を臨床に生かそう 改訂版 (看護の科学社,1999)

参加費

会員：1500円
非会員：3000円

申し込み期間
9月3日（水）まで

日時：平成26年9月13日（土）

13:30~16:30

場所：兵庫県私学会館 1F

お申し込み方法

看護エデュケア研究会事務局 澁谷 幸
神戸市看護大学〒651-2103 神戸市西区学園西町3-4

TEL・FAX：078-794-8046

Email：smiyuki@tr.kobe-ccn.ac.jp

研究会ホームページ：http://ns-educare.jp/

電話、FAX、メール、または、研究会ホームページよりお申込みください。

